

2026 年 7 月 30 日

各 位

株式会社フジトランス コーポレーション

新造船「蓉翔丸」就航

CO₂排出量 約 20%削減

株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：津本昌彦）は 7 月 29 日に内航 RORO 船「蓉翔丸」を就航しました。



7 月 29 日に名古屋港に初入港した本船は、名古屋港管理組合の皆様より、初入港を祝う温かい歓迎セレモニーを執り行っていただきました。

本船は名古屋、仙台、苫小牧の航路で運航を開始します。

当社グループは今後もモーダルシフトを推奨し、船舶を活用した内航輸送でお客さまと共栄を図って参ります。

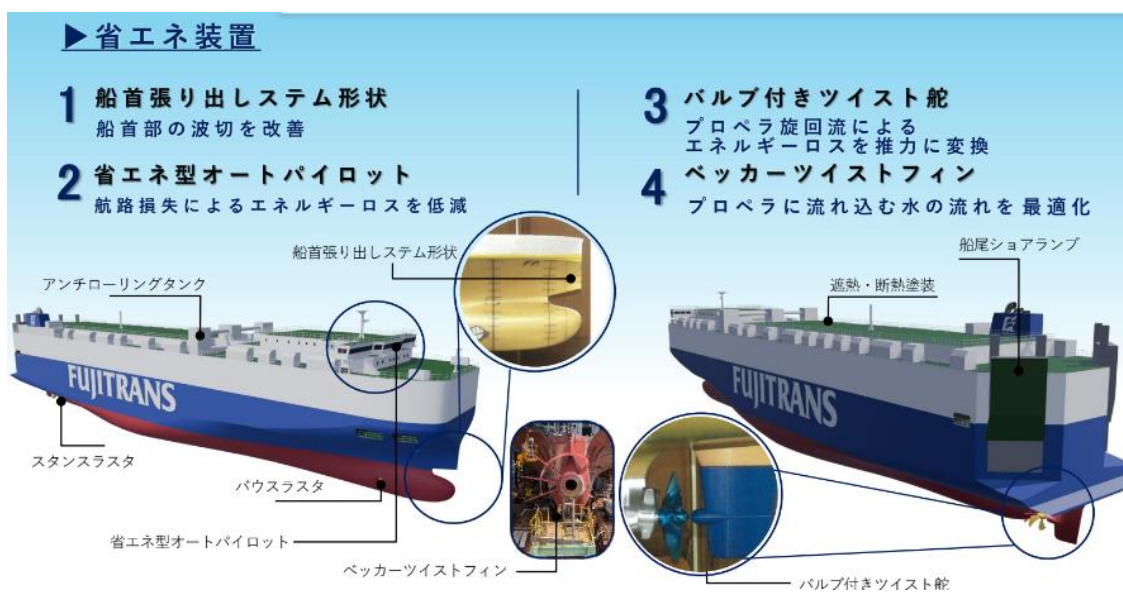
【本船の特徴】

艙内は 7 階層になっており、上部船首形状は、従来型船首形状と比べて船首を平坦な構造とすることで、積載面積を増加させています。

ベッカーツイストフィンを初採用し、プロペラ旋回流によるエネルギーロスを推力に変換しています。また船型の工夫や、A 重油で運航できる構造にしたことにより、前蓉翔丸と比べて CO₂排出量を約 20%低減する見込みです。

蓉翔丸 概要について

	総トン数	約 16,200 トン
	全長	約 169.99m
	航海速力	約 23.0 ノット
	積載能力	乗用車 930 台 +シャーシ 150 台
	航路	名古屋～仙台～苫小牧～仙台



ニュースリリースに掲載されている情報（事業内容、お問い合わせ先など）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。